

2025年3月21日発行

●トピックス&お知らせ

- ・熱機械分析装置を新たに導入しました
- ・あいち産業科学技術総合センター研究報告第13号をWebで御覧いただけます
- ・各センター・試験場の窓口におけるキャッシュレス決済への対応開始について
- ・令和7年度あいちシンクロトロン光センター成果公開無償利用事業の利用課題を募集します
- ・令和7年度「産学協創チャレンジ研究開発（企業ニーズ型、大学シーズ型）」のテーマを募集します
- ・令和7年度研究会事業のテーマを募集しています

●技術紹介

- ・水素工業炉による脱炭素燃料化支援について
- ・レオメータを用いた食品の破断強度解析
- ・繊維混用率試験について

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1
<https://www.aichi-inst.jp/> TEL : 0561-76-8301 E-mail : acist@pref.aichi.lg.jp



◆熱機械分析装置を新たに導入しました

産業技術センター常滑窯業試験場では企業の研究開発支援の一環として、熱膨張測定装置（TMA）を新たに導入し、分析や測定を実施しています。

導入したTMAは、接触法による熱膨張測定が可能です。試料に一定の荷重を加えながら電気炉中で加熱します。耐熱性の高いアルミナ製のアタッチメントの使用により、室温から1350℃の範囲で熱膨張曲線が取得可能です。参照試料として高純度アルミナの測定を行うことで、専用の解析ソフトを用いて任意温度の熱膨張係数が算出できます。

また、雰囲気を窒素に置換することができますので、大気中では不安定な非酸化物系のセラミックスや鉄鋼等の金属熱処理品の熱膨張測定も実施可能です。

あいち産業科学技術総合センターは、今後も企業等が行う研究開発を支援してまいります。



熱機械分析装置の外観

●詳しくは https://www.aichi-inst.jp/analytical/machine_search/111.html

●問合せ先 常滑窯業試験場 材料開発室 電話：0569-35-5151

◆あいち産業科学技術総合センター研究報告第13号をWebで御覧いただけます

あいち産業科学技術総合センターでは、県内の中小企業が抱える課題の解決や、製品開発活動に役立てていただくため、工業、窯業、食品、繊維における新技術や課題解決に関する研究開発を実施し、企業への技術移転を行っています。

実施した研究については、あいち産業科学技術総合センター研究報告として毎年発行しており、

センターのWebページでも公開していますので、下記URLからご覧ください。なおWebページでは、登録等の手続きなく無料で御覧いただけます。

また、各技術センター・試験場でもこれまでの研究報告の冊子版を無料で配布しています。

研究開発や課題解決には是非お役立てください。

●詳しくは <https://www.aichi-inst.jp/research/report/>

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8307

◆各センター・試験場の窓口におけるキャッシュレス決済への対応開始について

あいち産業科学技術総合センターでは、2025年1月20日(月)より、各センター・試験場の窓口における手数料のキャッシュレス決済への対応を開始しました。これにより、窓口で依頼試験手数料等の納付を行う際に、クレジットカード、電子マネー及びコード決済の利用が可能となりました。

詳細および問合せ先一覧は下記Webページをご確認ください。

○利用開始日

2025年1月20日(月)

○注意事項

・申請前に必ず該当するセンターに電話・メール

等で試験内容を相談してください。

- ・キャッシュレス決済での支払いを希望する際は、その旨を担当者へお伝えください。決済は各センター・試験場の会計担当部署にて行います。
- ・キャッシュレス決済の場合はレシートを発行します。このレシートは「適格簡易請求書(簡易インボイス)」に準じています。
- ・決済完了後は決済の取消ができません。
- ・支払い方法は一括払いのみで、他の収納方法(現金、納入通知書)を併用できません。

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/2024cashless.html>

◆令和7年度あいちシンクロトロン光センター成果公開無償利用事業の利用課題を募集します

あいちシンクロトロン光センターにて実施する「2025年度あいちシンクロトロン光センター成果公開無償利用事業」の産業利用・産学連携利用課題を募集します。

本事業は、当センターを無償で利用する代わりに成果公開を条件とする利用課題を募り、その具体的な成果事例を広く紹介し、シンクロトロン光施設の新たな利用の拡大に繋げることを目的としています。多くの皆様のご応募をお待ちしています。

○ビームライン 共用の10本が利用可能

○利用料 無料

○利用時間 上限6シフト(24時間)

○利用期間 2025年7月～11月末

○募集期間 2025年4月7日(月)～5月9日(金)

○申込み Webでの申請となります。

※ただし、実現性が高くより実効性のある提案とするため、申請前に下記Webページを参照の上、産業利用コーディネーターと事前の利用相談を行ってください。

●詳しくは <https://www.aichisr.jp/userguide/10/freeusageproject2025.html>

●問合せ先 (公財)科学技術交流財団 あいちシンクロトロン光センター 事務局
電話：0561-76-8330

◆令和7年度「産学協創チャレンジ研究開発（企業ニーズ型、大学シーズ型）」のテーマを募集します

本事業は、大学等の研究シーズを用いて県内中小企業の課題解決を目指す研究開発において、企業側および大学研究者側がそれぞれ実施する初期段階の研究開発の取り組みについて、(公財)科学技術交流財団からの研究委託により支援するものです。

【企業ニーズ型】

地域の中堅・中小企業が、自社の課題解決や製品化を図るため、大学等の研究シーズを活用できるかを見極め、第一歩を踏み出すための優れた研究テーマに対して研究委託をして支援します。

【大学シーズ型】

地域の大学等の研究者が、地域の中堅・中小企業の課題解決を図るため、自らの研究シーズをよ

り実用化に近づける研究テーマに対して研究委託をして支援します。

○研究期間 委託契約日～2026年2月28日(土)

○研究委託費 110万円(税込)以内(1件当たり)

【公募内容】

○募集期間 2025年4月7日(月)～5月16日(金)

○対象者

＜企業ニーズ型＞愛知県内の中堅・中小企業

＜大学シーズ型＞愛知県内の大学等

○採否通知 6月下旬に郵送により通知

○採択予定件数 企業ニーズ型、大学シーズ型合わせて8件程度

○応募方法 応募書類に必要事項を記入のうえ、下記メールアドレスへご提出ください。

●詳しくは 【企業ニーズ型】 https://www.astf.or.jp/post/challenge_kigyuu_bosyuu2025

【大学シーズ型】 https://www.astf.or.jp/post/challenge_daigaku_bosyuu2025

●問合せ先 (公財)科学技術交流財団 業務部

電話：0561-76-8325 / 8326 E-mail : challenge@astf.or.jp

◆令和7年度研究会事業のテーマを募集しています

(公財)科学技術交流財団では、来年度から新たに活動する研究会を募集しています。

本研究会は、企業、大学、公的研究機関等の研究者、技術者等をメンバーとしたハイレベルな情報交換、技術トレンドの把握及び先導的な研究テーマの発掘を行うことを目的とします。

○活動期間 2025年6月から2年間

※中間評価により中止となる場合があります。

○運営方法

・財団職員が事務局として開催事務、当日立会、経費執行を担当

・研究座長は会の企画、講師依頼、運営を担当

・年度内に3回以上の開催が必要

○実施内容 テーマを定め産学連携し活動

○募集分野 分野に制限はないが、社会的ニーズの高い科学技術に関するテーマ

○対象 大学等・企業(研究会座長)

○採択件数 12件程度

○予算 1研究会あたりの運営費(諸謝金、国内旅費、会場等使用料)15万円まで、交流会経費3万円まで

○応募期限 2025年4月15日(火)まで

○応募方法 下記Webページの「応募提案書」に必要事項をご記入の上、下記メールアドレスまでご提出ください。

○その他 研究会座長は、研究会活動をさらに活発にするための「研究会プラス」に応募することができます(9月ごろ募集予定)。

●詳しくは <https://www.astf.or.jp/post/ken-topic9>

●問合せ先 (公財)科学技術交流財団 業務部

電話：0561-76-8325 E-mail : kenkyu@astf.or.jp